

倫理委員会審議内容

令和7年6月20日開催

No.7	申請者: 看護師長 玉城 由美恵
課 題	良い看護ケアの発見-「良かったねの木」の活用-
研究の概要	<p>令和6年4月から精神保健福祉法が改訂され、都道府県等への虐待通報が義務付けられた。重心病棟では過去5年間で5件の虐待通報事案が発生した。当院は精神科・重心病棟といった閉鎖された環境にある。そのため、虐待防止対策のため、職員個々の倫理観が大切になってくる。その倫理的感性を深めていくためには、風通しの良い組織作りが必要であると考えた。良い看護ケアを発見し可視化することが職場風土の醸成に繋げることができるかを明らかにするため、各部署において「良かったねの木」を活用後、看護師長・副看護師長16名に対しアンケートを実施し、職場風土を醸成に繋げることができるかについて研究を行った。</p>
判 定	承認
利益相反審査判定	承認